

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	こども発達支援センターやわた		
○保護者評価実施期間	令和7年12月10日		～ 令和8年1月10日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数) 4
○従業者評価実施期間	令和7年12月10日		～ 令和8年1月10日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	1	(回答者数) 1
○訪問先施設評価実施期間	令和7年12月10日		～ 令和8年1月10日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数) 4
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年 3月 27日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	お子さんの特性や発達段階をより細かいところまで分析した支援の提供を心掛けています。	・アセスメントを丁寧に行い、お子さんの発達段階を把握しています。 ・事業所内での所内研修や、外部研修への参加を通してスキルアップに努めています。	・アセスメントシートを活用し、お子さんの特性や発達段階の理解を深めていきます。
2	訪問先やご家庭のニーズや状況に合わせて、訪問回数やタイミングを柔軟に対応しています。	・メールや電話、オンライン会議ツール等を活用しその時々状況に合わせてより良い方法でやりとりするように心掛けています。 ・訪問先の先生が面談の時間をとっていただけるタイミングを伺い、再訪問をするなど柔軟に対応しています。	・訪問支援員を増やし、保育所等訪問支援を充実させていきます。
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	訪問時のフィードバックや支援計画に関することはきちんとやりとりしていますが、ガイドラインや自己評価、緊急時の対応等細やかなところまで周知ができていませんでした。	初回契約時等でしか連絡事項を伝達するタイミングがなく、利用者に一斉に情報を周知することがありません。	周知が必要な事柄をまとめて、利用開始時に必ず周知するようにします。 メールの一斉送信を活用し、利用者全員に同じタイミングで情報を伝達します。
2	訪問支援員を担える人材の育成が課題です。	訪問支援員を担うためには、専門的な知識と技術、経験等が必要になるため、実施できる人材に限られています。 また、訪問支援の場で、実践的な育成も必要ですが、その機会を設けるには、人員配置に余裕がない状況です。	専門職の確保と育成を行います。また、専門職以外の職員についても、研修や支援場面でのOJTを行い、専門人材としての育成に努めます。
3			

公表

保護者からの事業所評価の集計結果

事業所名 子ども発達支援センターやわた

公表日 令和8年 3月 27日

利用児童数

6

回収数 4

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1 訪問支援に使用する教具教材が整えられていますか。	2	0	0	2		コミュニケーションカードの準備などを行っています。
	2 プライバシーに配慮された面接室等が整えられていますか。	4	0	0	0		
	3 事業の目的が適切に説明されていると思いますか。	4	0	0	0		
	4 保育所等訪問支援の頻度や時間について、相談の上決定されていますか。	4	0	0	0		
適切 な 支 援 の 提 供	5 こどもの状態に応じた支援が提供できる職員（職種や人数）体制だと思えますか。	4	0	0	0		
	6 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	4	0	0	0	・不安を感じやすい子どもの特性を踏まえ、「ここは無理させないところ」「ここは頑張りどころ」を専門的な視点から見極めながら、支援に入っていました。	今後もお子さんの特性や発達段階を踏まえた支援を行い、お子さんにとっても園にとっても無理のない範囲で支援をしていきます。
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、保育所等訪問支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	4	0	0	0		
	8 保育所等訪問支援計画（個別支援計画）には、訪問先施設や担任等の意向が盛り込まれていると思いますか。	4	0	0	0		
	9 保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の提供すべき具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	3	1	0	0		契約の際に、保育所等訪問支援ガイドラインの説明を丁寧に行うようにします。
	10 保育所等訪問支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	4	0	0	0		
	11 保育所等訪問支援を実施する際、訪問先施設に配慮した支援が行われていると思いますか。	4	0	0	0		
保 護 者 へ の 説 明 等	12 事業所を利用する際に、運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	4	0	0	0		
	13 「保育所等訪問支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	4	0	0	0		
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行なわれていますか。	4	0	0	0		
	15 必要なときにこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができていると思いますか。	4	0	0	0		
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	4	0	0	0		
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	4	0	0	0		
	18 こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	4	0	0	0		
19 こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	4	0	0	0			

	20	事業所は、訪問先施設からの相談等に適切に応じ、必要な助言と支援が行われていると思いますか。	4	0	0	0		
	21	保育所等訪問支援を実施した際に、訪問先施設と訪問支援の内容について話し合いが行われていると思いますか。	3	1	0	0		なるべく毎回フィードバックの時間を設けるようにしています。支援計画に関しては先生と会議を行い、目標について一緒に検討をしています。
	22	保育所等訪問支援を実施した際に、保護者に対して適切に共有がなされていると思いますか。	4	0	0	0		
非常時等の対応	23	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	3	0	0	1		ホームページに事業内容や自己評価の結果を載せています。
	24	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	4	0	0			
	25	事業所では、緊急時の対応について訪問先施設と連携し、実践できるようにしていると思いますか。	2	0	0	2		緊急時の細かい対応については、訪問先と連携出来ていません。今後は訪問を始めるタイミングで確認するようにします。
満足度	26	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	3	0	0	1		センター全体の安全対策マニュアル等を整備しています。
	27	子どもは訪問支援を嫌がっていませんか。	3	1	0	0	事業所の担当者の方が訪問すると、笑顔を見せたり安心している様子を本人から聞いています。	今後もお子さんとの信頼関係の構築に努めてまいります。
	28	事業所の支援に満足していますか。	4	0	0	0	訪問支援に入っただけのおかげで、親—事業所—訪問先施設の連携がより円滑になったことを実感しています。普段の活動や行事に対して、どうすれば子どもにとって良い形で参加できるのかを三者間で相談・実践しやすくなり、大変感謝しています。	引き続き、ご家族、保育園や幼稚園の先生方と密に連携を図りながら、お子さんがより良い生活を送れるようにチームとなって支援をしていきたいと思っております。

公表

訪問先施設からの事業所評価の集計結果

事業所名		公表日			R8年 3月 27日	
こども発達支援センターやわた		利用児童数			6名 回収数 4	
チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応	
1 訪問支援員からの助言や説明は、具体的でわかりやすく、取り入れやすいものですか。	4	0	0	・実際に来ていただいて具体的なやり方などを見せていただいて分かりやすいです。 ・できる範囲でということが前提でお話を頂けるので取り入れやすかったです。	今後も園の方針や状況を踏まえたうえで、お子さんにとっても先生方にとっても負担のない範囲で支援を行っていきます。	
2 訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。	4	0	0	・振り返りのお話の中でたくさん学ばせていただきました。	お忙しいところ振り返りの時間をとっていただきありがとうございます。今後お子さんと先生方にとって良い時間となるように努めてまいります。	
3 訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれていますか。	4	0	0	・アドバイスなど適切にしています。 ・実際に一緒に保育に入っていたので、その都度アドバイスを頂きました。	今後も園の先生たちのお話をたくさん伺い、一緒にお子さんのことを考えさせていただきます。	
4 保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。	4	0	0	・「なぜこういう行動をしているのか」「どういう世界が見えているのか」なかなかわかりづらい部分が多かったのですが助かりました。	今後もお子さんに対するの理解と一緒に深めていければと思っております。	
5 事業所からの支援に満足していますか。	4	0	0	・その子が困っている所や、それに対してどのように支援したら良いかを具体的に教えてくださったため、課題を共有しながら子どもの支援が出来たと思います。1年間ありがとうございました。 ・これからも宜しくお願い致します。 ・専門家のアドバイスを直に聞けるこの支援は保護者にとっても保育園にとっても非常に有意義だと感じました。	引き続きお子さんの課題を共有しながら、目標の達成について一緒に支援いただけますと幸いです。	
その他のご意見				ご意見を踏まえた対応		
保育所等訪問支援事業の認知度が低いように思います。そのため、民間の療育に通所している児が多く、療育施設と保育園との連携がうまくとれない=子どもにとって最善の対応ができていない事例が多いと感じます。もっと積極的に行政と連携していただきたいです。				支援を必要としているお子さんやご家族、保育園や幼稚園のサポートが出来るよう、行政との連携や事業の周知などを検討してまいります。		

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		こども発達支援センターやわた		公表日		令和8年 3月 27日	
		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など	課題や改善すべき点	
環境 制 運 備 営	1	訪問支援に使用する場合の教員教材は適切であるか。		✓	訪問支援の際に教材教具を使用した支援は今のところ行っていません。	コミュニケーションカードなど色々ツールを適宜使用し、工夫して支援していきたいと思います。	
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	✓				
業務 改 善	3	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	✓				
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	✓				
	5	従業員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	✓				
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	✓				
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	✓				
適 切 な 支 援 の 提 供	8	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	✓		事業所独自のアセスメントシートを活用し、課題やニーズを客観的に分析しています。	より使いやすいアセスメントシートに改良していきます。	
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	✓				
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	✓		担任の先生と会議を行い、共通認識を持って支援に当たっています。		
	11	保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	✓				
	12	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	✓				
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	✓			ガイドラインの周知に努めます。	
	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	✓				
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	✓				
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	✓				
	17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	✓		訪問の回数やタイミング等も訪問先の都合に合わせるよう努めています。		
18	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。	✓			記録に時間を掛けすぎず支援の検証や改善に時間を掛けられるよう、記録の効率化を今後とも検討していきます。		

	19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しを判断し、適切な見直しを行っているか。	✓		
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	✓		当センターの児童発達支援管理者が中心となって他の児童発達支援事業所と連携を図り、お子さんの支援目標を共有しました。
	21	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	✓		
	22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	✓		スマイルプラン（引継ぎ資料）を作成して、小学校との情報共有に努めました。
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	✓		
	24	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	✓		
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	✓		メールやオンラインでの会議を活用し、タイムリーな情報共有に努めています。
	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	✓		児童発達事業と併せて実施しています。
保護者等への説明等	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	✓		
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	✓		
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	✓		
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	✓		
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	✓		
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	✓		児童発達支援事業と併せて実施しています。
	33	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	✓		
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	✓		保育所等訪問支援の認知度を上げるため、SNSでの発信について検討していきます。
	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	✓		
訪問先施設への	36	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	✓		
	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	✓		
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	✓		
	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	✓		

説明等	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	✓			
	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	✓		お電話等でも相談をいただくなど、その時々でタイムリーな助言が出来るよう努めています。	
非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	✓			
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	✓			
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	✓			
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	✓			
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	✓			